

第2章 高齢者や障害者が生き生き暮らせる 社会づくり

第1節 生きがい対策の推進及び社会参加の促進

高齢者施策

1 老人クラブ

会員相互の親睦を図りながら、教養の向上、健康の増進を行います。レクリエーションなどにより、地域社会との交流等の活動を通して、生活を豊かで生きがいのあるものにするため、おおむね60歳以上の地域の方々によって組織される団体です。

老人クラブ数内訳及び加入率等 (平成20年4月1日現在)

ク ラ ブ 数					会 員 数 (人)		
30人未満	30人以上 50人未満	50人以上 101人未満	101人 以上	合 計	会員数 合 計	1クラブ 会員数	60歳以上 加入率 (%)
7	38	29	3	77	3,839	50	9.1

老人クラブ数、会員数及び補助額

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
クラブ数	80	79	77
会員(人)	4,146	3,986	3,839
補助額(円)	5,781,000	5,287,000	6,204,000

2 敬老事業

市内に居住する次の方々に敬老祝金を贈呈しています。

対象者	1人当たり支給金額(円)	対象者数(人)		
		平成17年度	平成18年度	平成19年度
100歳以上	50,000	24	26	31
99歳	30,000	12	14	15
88歳	20,000	268	253	261
77歳	10,000	875	985	1,021
市内最高年齢(歳)	男	102	103	104
	女	105	106	106

3 敬老バス「さつき号」

「さつき号」は、高齢者の教養の向上及びレクリエーション等に利用されています。

区分 年度	老人クラブ				その他			
	日帰り		1泊		日帰り		1泊	
	回数	利用者 (人)	回数	利用者 (人)	回数	利用者 (人)	回数	利用者 (人)
平成17年度	20	726	16	531	38	1,578	4	73
平成18年度	33	1,193	19	639	31	1,233	1	40
平成19年度	44	1,647	17	543	18	678	2	63

4 ゲートボール場の整備

高齢者の生きがい対策として、健康増進と地域交流を図ることを目的としたゲートボール場が整備されています。

ゲートボール場の整備状況 (平成20年3月現在)

設置年度	名 称	所在地	面数
昭和61年度	東部浄水場脇ゲートボール場	名都借 392	1
昭和62年度	東初石自治会館脇ゲートボール場	東初石 3-98-1	1
昭和63年度	老人福祉センター内ゲートボール場	東深井 986-1	1
平成元年度	南流山自治会館脇ゲートボール場	南流山 8-9	1
平成元年度	美田ゲートボール場	美田 69-369	1
平成2年度	東初石4号緑地いきいき公園内ゲートボール場	東初石 1-453-1	2
平成3年度	前ヶ崎自治会館脇ゲートボール場	前ヶ崎 581	1
平成4年度	金比羅公園ゲートボール場	西初石 1-25-2	1

5 老人福祉センターの事業

健康で明るい生活を送ることができるよう生きがいと教養のための各種講座を開講するとともに、健康の維持や増進を図る健康相談及び娯楽や趣味活動等の利用に供しています。

事業内容

- 1 教養講座の開催（陶芸、水墨画、手芸、民謡、園芸）
- 2 健康相談（毎週月・火曜日の午前10時から午後2時45分まで）
- 3 老人団体等の施設の利用及び送迎バスの運行
- 4 風呂の利用（午前10時から午後3時まで）
- 5 囲碁、将棋等のレクリエーション活動

6 福祉保養所の利用助成

市内に居住する60歳以上の方又は心身障害者等の30人以上の団体が市指定の福祉保養所を利用できます。また、利用者のうち要介護等認定者、障害者及びその介護者については、その経費の一部を助成します。

助成額 1人 1,500円(1年度につき1回)

福祉保養所の利用状況

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
利用団体数(団体)	17	10	8
利用者数(人)	598	433	266
助成者数(人)	54	54	54

7 ひとり暮らし高齢者の一日招待事業

65歳以上のひとり暮らしの方の憩いとふれあいの機会として健康や防犯、交通安全、火災予防、消費生活等の講座を開講するとともに、参加者間の会食等による交流を図るため、月1回老人福祉センター(4月、8月、1月を除く。)及び年1回日帰り旅行に招待しています。

8 高齢者移動支援事業(平成19年度から実施)

本事業は、企業等(病院)が自らの業務サービスの一環として運行している送迎バスを活用し、企業等(病院)の御好意(協力)により高齢者がバスの空席に無料で乗車できる高齢者の移動支援として平成19年7月2日からスタートしました。

本事業の実施により高齢者の社会参加の促進と生きがいのある地域づくりを進め、健康的な日常生活を支え、さらには自家用車の利用を抑制し、地球環境負荷の軽減を図ります。

<利用・登録の状況>

区 分	平成19年度
協力団体数(法人)	2
利用登録者数(人)	796
延べ利用者数(人)	2,509

障害者施策

社会参加や地域で自立した生活を求める障害者が増えていることから、在宅福祉の充実のための各種事業を実施するとともに、主体的に社会的自立や社会参加を目指して活動する関係団体やボランティア団体等への支援を行っています。

1 福祉タクシー利用券の交付

重度の心身障害者（身体障害1・2級又は1種3級の下肢障害及び知的障害の重度・精神障害者1級）が福祉タクシーを利用した場合に、運賃の一部（利用券1枚につき630円）を助成しています。

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
交付者数(人)	1,121	1,094	906
利用枚数(枚)	33,021	32,058	30,727
助 成 額(円)	19,482,390	18,914,220	18,568,930

助成額は、基本料金（初乗り運賃）から心身障害者割引額を差し引いた額（630円）を助成。

一人1か月6枚。腎臓機能障害1級で、人工透析者については1か月8枚支給。

自動車燃料費とのいずれか一方の選択です。

2 自動車燃料費の助成

重度の心身障害者が日常生活で自動車の運行を必要としている場合に、その自動車の燃料費（ガソリン又は軽油）を月25リットルを基準として助成しています。

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
交付者数(人)	883	965	859
助 成 額(円)	9,951,950	10,707,550	11,425,050

ガソリン1リットル当たり50円、軽油1リットル当たり30円の助成。

3 在宅心身障害者一時介護料の助成

在宅で心身障害者を介護している保護者が、疾病等の理由により在宅での介護が一時的に困難となり、介護を介護人に委託した場合、介護料及び介護証明手数料の一部を助成します。

助 成 状 況

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
人員(人)	41	77	41
延利用回数(回)	270	360	301

4 グループホーム等入居者家賃補助

市内に所在する障害者のグループホーム、生活ホーム、ふれあいホーム入居者の家賃の一部を補助し障害者の社会的自立と社会参加を促進しています。(平成18年度開始)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
人		23	22
助成額		1,722,000	2,446,770

5 小規模作業所等家賃補助

市内に所在する心身障害者小規模作業所や精神障害者共同作業所の運営基盤を強化し、障害者の社会復帰及び社会参加を促進しています。(平成18年度開始)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
件		4	5
助成額		2,133,320	3,805,728

6 障害者団体

団 体 名	内 容	会員数
流山市身体障害者福祉会	研修・スポーツ大会等の実施及び参加、会報誌発行等によるPR活動、各種相談事業	107
流山市手をつなぐ親の会	障害者の働く店・生活ホームの運営 研修会・レクリエーション・バザー等の実施 会報誌発行等によるPR活動、相談事業の実施	126
心の泉会	研修会・講演会の実施相談事業の実施	30
流山地域で生きる会	研修会・地域での支援活動の実施。相談事業の実施	20
流山市デフ協会	手話教室への協力・研修会・相談事業の実施	24
流山市自閉症児者親の会	講演会・勉強会・相談事業の実施	21
精神障害者家族会よつば会	勉強会・相談事業の実施・グループホーム・就労支援施設等の運営	40

助成額

単位：円

団 体 名	平成17年度	平成18年度	平成19年度
流山市身体障害者福祉会	487,000	487,000	487,000
流山市手をつなぐ親の会	120,000	120,000	120,000
流山市デフ協会		200,000	200,000
流山市自閉症児者親の会		114,000	114,000

障害児と共にミュージカルを 観る実行委員会	73,000	73,000	73,000
--------------------------	--------	--------	--------

7 主なボランティア団体

団 体 名	内 容	会員数
手話サークル連絡協議会 水曜会 さつきの会 木の会 夢	手話の学習、研修会の開催 聴覚障害者に対する手話奉仕活動 聴覚障害者団体活動への協力	92
点訳奉仕会	障害者の働く店・生活ホームの運営 研修会・レクリエーション・バザー等の実施 会報誌発行等によるPR活動、相談事業の実施	16
千葉点訳学習会「てくの」	共同作業所運営、会報誌発行等によるPR活動 研修会・レクリエーション・バザー等の実施 相談事業の実施	13
流山市朗読グループ	広報ながれやま、県民だより、福祉だより等の音声化	36

助成額

単位：円

団 体 名	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
手話サークル連絡協議会	74,500	74,500	74,500
点訳奉仕会	38,500	38,500	38,500

第2節 社会的自立の推進

1 シルバー人材センター

シルバー人材センターは、定年退職者等の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業の機会を確保し、これをこれらの者に対して組織的に提供することにより、その就業を援助して、これらの者の能力の積極的な活用を図ることができるようにし、もって高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的としています。

(1) 作業分野

技能を必要とする分野	ふすま張り、畳替え、ペンキ塗り、門扉の修理、簡単な大工仕事、植木手入れ、障子・網戸・クロスの張替え、家具の修理
事務分野	一般事務、あて名書き、毛筆筆耕、受付事務
管理分野	福社会館管理、自転車駐車場管理、マンション管理、屋外スポーツ施設の管理
軽作業分野	建物屋内外清掃、公園清掃、除草、内職、植木散水
サービス分野	家事援助サービス
折衝外交分野	水道検針、店員、チラシ配布
技術分野	自動車運転、パソコン操作、各種講座の開催（書道、学習、パソコン）

(2) 会員の現状・年齢構成

(平成19年度)

区分	60歳未満	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	計
男(人)	2	50	167	166	57	13	455
女(人)	1	18	41	37	16	4	117
計(人)	3	68	208	203	73	17	572

(3) 事業実績内訳表

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
受託件数	4,909	4,909	4,855
就業延人員	69,372	66,569	70,676
配分金(円)	247,937,834	232,552,792	247,602,515
材料費(円)	10,460,580	10,586,434	11,305,358
事務費(円)	24,401,813	24,048,960	24,027,001
合計(円)	282,800,227	267,188,186	282,934,874

2 心身障害者福祉作業所（さつき園）

在宅で、雇用されることが困難な 15 歳以上の身体障害者又は知的障害者の福祉的就労の場として、作業指導や日常生活訓練等を通して、通所者の自立支援を行っています。

（1）通所者数

単位：人

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
男	25	24	22
女	10	13	13
計	35	37	35

（2）進路状況

単位：人

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
継続通所	32	34	35
企業就職	0	1	0
施設移管	1	1	0
在宅退所	2	0	0
その他	0	1	1
合計	35	37	36

（3）収入状況等

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
年間総収入額(円)	3,683,942	3,989,760	6,166,684
月平均収入額(円)	306,995	332,480	513,890
年間総労働時間	26,317	21,645	35,225
月平均労働時間	2,193	1,804	2,935
平均時間給(円)	140	184	175
平均月額賃金(円)	9,359	10,900	15,114
受注事業所数	4	7	7

3 障害者就労支援センター

障害者の自立と社会経済活動への参加の促進を図るため、障害者が就労の場や機会を得られ、かつ、就労後の定着が図られるよう状況に応じた支援に努めています。

(1) 障害者就労支援センター利用実績

単位：人

項 目		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
利用者数		11	10	18
就労後支援利用者数		25	29	39
登録制利用者数		8	11	13
進路 状況	継続通所	3	3	8
	企業就職	7	7	10
	その他	1	0	1
	小 計	11	10	19
相談 者数	電話相談	24	69	146
	来所相談	39	189	207
	小 計	63	217	353

(2) 収入状況等

項 目	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
年間総収入額(円)	528,623	586,858	586,091
月平均収入額(円)	44,052	48,904	48,840
年間総労働時間	5,406	7,308	6,598
月平均労働時間	450	609	549
平均時間給(円)	97	80	88
平均月額賃金(円)	8,436	7,523	7,781
受注事業者数	1	2	3

4 身体障害者福祉センター

18歳以上の身体障害者が通所して創作活動、軽作業、機能回復訓練等を行うことにより、その自立を図るとともに、生きがいを高めていただくことを目的に運営しています。

身体障害者福祉センター事業実施状況

単位：人

事業名		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
		実施回数	延人員	実施回数	延人員	実施回数	延人員
創作活動	手芸講座	22	375	24	420	21	350
	カラオケ講座	22	227	23	272	24	309
	料理講座	8	58	6	22	6	41
	小計	52	660	53	714	51	700
機能回復訓練	リハビリ(理学)	46	558	46	534	44	580
	リハビリ(作業)	43	484	39	511	45	580
	音楽講座	24	269	24	309	24	313
	言語訓練	12	100	12	85	12	100
	小計	125	1,411	121	1,439	125	1,573
社会適応訓練	点字講座	40	167	40	162	39	210
	聴覚障害者日曜教室	1	5	1	14	1	13
	中途失聴者・難聴者の手話講習会			10	59	10	47
	パソコン講座			10	19	10	20
	小計	41	172	61	254	60	290
更生相談事業	更生相談	21	22	7	8	11	11
その他	点訳講座	36	275	36	265	36	323
	手話講座(入門)	40	359	40	796	40	803
	手話通訳養成講座(基礎)	45	1,380	45	1,106	45	856
	要約筆記通訳養成	16	93	16	114	16	80
	点訳サークル	42	1,319	44	1,228	42	1,108
	視覚障害者卓球	11	153	11	189	12	127
	点字パソコン利用	159	252	108	108	156	170
	その他(部屋の貸出)	39	416	32	249	18	157
	小計	388	4,747	332	4,055	365	3,624
合計		627	7,012	574	6,470	612	6,198

5 相談及び指導

身体障害者や知的障害者（・精神障害者）の日常生活や社会活動、自立更生や施設入所などに関する様々な相談や指導及び精神的な悩みのある方やその家族を対象とした専門医による相談を行っています。

相談・指導状況

(1) 身体障害者

(平成19年度)

区 分	相談実人員(人)	相 談 ・ 指 導 内 容						
		手帳	更生医療	補装具	職業	施設	その他	合 計
相談件数(件)								
視覚障害	42	12	1	10	4	4	21	52
聴覚・平衡機能障害	63	16	0	61	0	0	2	79
音声・言語・そしゃく機能障害	8	5	0	0	1	0	4	10
肢体不自由	297	197	4	137	5	10	18	371
内部障害	112	90	24	0	0	0	26	140
合 計	522	320	29	208	10	14	71	652

(2) 知的障害者

(平成19年度)

区 分	相談実人員(人)	相 談 内 容								
		手 帳	施 設	職 親	居 宅	職 業	医療・保健	生 活	その他	合計
相談件数(件)	293	123	13	2	161	20	0	7	8	334

(3) 精神障害者

(平成19年度)

区 分	相談実人員(人)	相 談 内 容				
		医 療	福 祉	生 活	その他	合 計
相談件数(件)	425	269	505	367	45	1,186
心の相談	30	23	0	7	0	30

第3節 保健医療福祉サービス体制の充実

高齢者施策

1 高齢者生活管理支援サービス（生きがいホームヘルプサービス）

介護保険の認定で非該当となった65歳以上の方で、日常生活上支援が必要な高齢者に対し、自立した生活の継続と要介護状態への進行を予防するため、ホームヘルパーを派遣し、買物や清掃、又は外出時の援助などを行います。

〔利用手数料〕 1時間 154円

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
月平均利用者数(人)	65	65	51
利用延時間(時間)	7,016.0	5,052.5	4,170

2 高齢者等生きがい活動支援通所サービス（生きがいデイサービス）

介護保険の認定で非該当となった65歳以上の方及び60歳以上のひとり暮らしの方で家に閉じこもりがちな高齢者に対し、通所により市内の民間施設を利用して日常動作訓練、教養講座、給食等のサービスを行い、ねたきりや要介護状態への進行を防止します。

〔利用料金〕 1回 556円 その他実費負担あり

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
月平均利用者数(人)	34	28	16
利用延回数(回)	1,342	898	754

3 高齢者外出支援サービス

おおむね65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみ又はそれに準じる世帯の方で、一般の交通機関を利用することが困難な方に対し、自宅から利用施設までの移動及び乗降時の介助を行います。

〔利用料金〕 片道 1回 230円

(30分以内で移動できる病院・介護保険施設等)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
月平均利用者数(人)	74	74	40
利用延日数(日)	2,767	1,852	1,493

4 高齢者訪問理美容サービス

おおむね 65 歳以上のひとり暮らし、高齢者のみ又はそれに準じる世帯の方で、一般の理美容サービスを利用することが困難な方に対し、訪問による理容又は美容のサービスを提供します。

〔利用料金〕 訪問にかかる費用 無料

(理美容にかかる技術料等は、利用者の負担)

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
利用者数(人)	41	36	36
利用延回数(回)	78	52	47

5 日常生活用具給付事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの方に対し、給付又は貸与します。

(所得税額に応じた費用負担)

区分	種 目	対 象 者	給付額 (円)	実 績 (件)		
				17 年度	18 年度	19 年度
給付	電磁調理器	心身機能の低下に伴い防火等の配慮が必要なひとり暮らし高齢者	38,640	2	4	1
	緊急通報装置	ひとり暮らし高齢者	87,990	20	14	28
	火災警報器	ひとり暮らし高齢者	7,250	2	0	0
	自動消火器	ひとり暮らし高齢者	30,900	0	0	0
貸与	老人福祉電話	低所得のひとり暮らし高齢者		1	0	0

6 布団乾燥事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの方又はねたきり高齢者がいる世帯において布団を乾かすことが困難な場合等について、使用している布団の消毒乾燥のサービスを月 2 回 (無料) 提供するものです。

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
利用延人数(人)	447	382	280
実施回数(回)	868	634	559

7 養護老人ホームへの入所

65 歳以上の方で、身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、在宅において生活することが困難な場合には、養護老人ホームへ入所することができます。ただし、生計中心者の市民税が均等割以下の方に限ります。

(年度末現在)

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
入所人員(人)	14	16	13

8 訪問看護サービス事業

在宅で、看護、介護を必要とされる方で、主治医の指示を受けて看護師が直接訪問し、病状の観察、身体の清潔、床ずれの手当て、リハビリなどの看護サービスを提供します。主治医やケアマネージャーと連携をとりながら適切な看護によって住み慣れた家庭や地域社会で、在宅療養ができるようお手伝いします。介護保険、医療保険を利用しサービスを提供します。

流山市訪問看護ステーションでは、看護に関する各種相談も随時受けています。

〔利用料金〕 各法令に基づいた費用負担

(平成 19 年度)

名 称	所在地	開設年月	電話相談	面接相談等
流山市訪問看護ステーション	平和台 2-1-2	平成 8 年 10 月	283	10

訪問看護利用状況

区分		平成 17 年度	18 年度	19 年度
介護保健	実件数	38	28	31
	延件数	1,149	915	890
医療保健	実件数	16	13	16
	延件数	388	451	420
合 計	実件数	54	41	47
	延件数	1,537	1,366	1,310

障害者施策

1 自立支援給付

障害の種別（身体障害・知的障害・精神障害）にかかわらず、障害のある人々が必要とするサービスを利用できるように、利用するための仕組みを一元化し提供します。

障害者自立支援法における福祉サービスには、障害福祉サービス費（介護給付、訓練等給付）自立支援医療、補装具等があります。

事業の種別		対象者延人員（人）		対象経費（円）
障害福祉サービス費等	居宅介護、重度訪問介護及び行動支援	居宅介護	581	32,853,062
		重度訪問	58	7,579,470
		行動支援	0	0
	介護給付費等	児童ディサービス	241	4,280,512
		短期入所（ショートステイ）	367	14,864,957
		共同生活介護・共同生活援助	360	29,987,954
		～ 以外の障害福祉サービス（特定旧法指定施設を除く）	1,001	120,504,532
		～ 以外の障害福祉サービス（特定旧法指定施設（身体））	190	51,815,686
		～ 以外の障害福祉サービス（特定旧法指定施設（知的））	893	126,067,337
		高額障害福祉サービス費	39	229,090
	特定障害者特別給付費	794	12,302,837	
	特例特定障害者特別給付費	0	0	
	サービス利用計画書作成費	4	34,000	
小 計		4,528	400,519,437	
療養介護医療費及び基準該当療養介護医療費	療養介護医療費	0	0	
	基準該当療養介護医療費	0	0	
	小 計	0	0	
補装具費	成人	交付	75	6,077,247
		修理	40	1,353,126
	児童	交付	72	7,111,425
		修理	21	230,359
やむを得ない事由による措置		0	0	
やむを得ない事由による措置（居住地不明分）		0	0	
合 計		4,736	415,291,594	

(1) 身体障害者更生援護施設支援

重度の身体障害者や常時介護を必要とする身体障害者について、自立のために施設に入所又は通所して指導や訓練等を受ける必要がある場合に、それぞれのニーズに見合う施設と障害者自身が契約を行い、指導や訓練等を受けて、自立の促進を図っています。

旧体系

(平成 19 年度)

施設の種類	施設名	入所延人員(人)	所在地
身体障害者療護施設	只越荘	12	宮城県気仙沼市
	しあわせの里	12	鴨川市
	聖マリア園	12	旭市
	ローゼンヴィラ壱番館	72	船橋市
	中伊豆リハビリテーション	12	静岡県伊豆市
身体障害者授産施設	カナン村	12	福島県いわき市
	町田荘	12	東京都町田市
重度身体障害者更生施設	リホープ	12	佐倉市
内部障害者更生施設	浅川園	12	東京都八王子市
小 計		168	

新体系

生活介護	第2いぶきの広場	12	松戸市
施設入所支援	誠光園	48	船橋市
施設入所支援	永幸苑	24	四街道市
施設入所支援	丹沢レジデンシャルホーム	12	神奈川県秦野市
施設入所支援	国立身体障害者リハビリテーションセンター	12	埼玉県所沢市
小 計		108	
合 計		276	

(2) 知的障害者援護施設支援

知的障害者で、自立のために施設に入所又は、通所して指導や訓練等を受ける必要がある場合に、それぞれのニーズに見合う施設に指導や訓練等を委託して、自立の促進を図っています。

旧体系

(平成19年度)

施設の種 類	施 設 名	入所延人数(人)	所 在 地
知的障害者入所更生施設	琴似平和学園	12	北海道札幌市
	さくら荘	12	茨城県守谷市
	大久保学園	48	船橋市
	山武みどり学園	12	大網白里町
	聖家族園	12	旭市
	小池更生園	12	八千代市
	袖ヶ浦福祉センター更生園	12	袖ヶ浦市
	まつぼっくり	12	松戸市
	沼南育成園	12	柏市
	協和厚生園	12	富里市
	いすみ学園	12	いすみ市
	第2ひかり学園	12	香取郡多古町
	くすのき苑	86	野田市
	野田芽吹学園	22	野田市
知的障害者通所更生施設	ア－アンドデイだいえい	1	成田市
	しもふさ学園(分場西の城)	11	成田市
	つつじ園	530	流山市
知的障害者授産施設	ながうらワークホーム	12	袖ヶ浦市
知的障害者通所授産施設	けやき社会センター	12	我孫子市
	ふなばし工房	12	船橋市
通勤寮	畑通勤寮	12	千葉市

新体系

生活介護	共働の家	12	北海道古平郡古平町
生活介護	こすもす	154	流山市
生活介護	いこいのひろば おおぞら	12	長崎県雲仙市
施設入所支援	みどり園	288	我孫子市

(3) グループホーム等(自立支援給付)

地域において共同生活を営む知的障害者や精神障害者に対し、日常生活上の援助を行います。

共同生活援助(グループホーム)

名 称	利用人員	延月数
ところ荘女子寮	1	12
就労生活定着支援センター	2	24
ながうらワークホーム	1	12
グループホームかえで	1	12
グループホーム沼南荘	2	24
クローバ流山	1	12
空	1	12
合 計	9	108

共同生活介護(ケアホーム)

名 称	利用人員	延月数
菜の花ホームズ	1	12
ぽぴあホーム	2	24
共同生活介護野田目吹学園	1	12
桑田東	2	24
ゆうゆう すばる	5	60
ゆうゆう にじ	4	48
クローバー流山	7	84
大久保学園	1	12
かりんず	1	12
合 計	24	288

2 地域生活支援事業

障害のある人が、その有する能力や適性に応じ自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、市町村が中心となって事業を実施します。

地域生活支援事業には、相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具の給付、又は貸与、移動支援、地域生活支援センター、福祉ホーム、その他日常生活又は社会生活支援等があります。

事業名		対象延人員	対象経費	
相談 支援 事業	1 相談支援機能強化事業	2 事業所 / 329	2,672,000	
	2 居宅入居等支援事業	0	0	
	3 成年後見制度利用支援事業	0	0	
4 コミュニケーション支援事業		手話 107 要約 71	1,142,900	
5 日常生活用具給付等事業		介護・訓練 3 自立生活 18 在宅療養 30 情報・意思 22 排泄管理 1612 住宅改修 3	18,633,554	
6 移動支援事業		利用者数 身障 17 知的 31 精神 2 児童 1	8,454,459	
7 地域活動支援センター機能強化事業		2 事業所	6,711,000	
そ の 他 の 事 業	8 福祉ホーム事業	0	0	
	9 盲人ホーム事業	0	0	
	10 訪問入浴サービス事業	339	2,969,950	
	11 身体障害者自立支援事業	0	0	
	12 重度障害者住宅就労促進特別事業	0	0	
	更生訓練費・施設入所者就職支度金給付事業	13 更生訓練費給付事業	24	144,600
		14 施設入所者就職支度金給付事業	0	0
	15 知的障害者職親委託制度	12	360,000	
	生活支援事業	16 生活訓練等事業	0	0
		17 本人活動支援事業	0	0
18 ボランティア活動支援事業		0	0	
19 福祉機器リサイクル事業		0	0	
20 その他生活支援事業		0	0	

21 日中一時支援事業	4時間未満	813	12,798,527	
	4～6時間	978		
	6時間以上	1581		
22 生活サポート事業		0	0	
社会参加促進事業	23 スポーツ・レクリエーション教室開催等事業	0	0	
	24 芸術・文化講座開催等事業	0	0	
	25 点字・声の広報等発行事業	0	0	
	26 奉仕員養成研修事業	62	1,867,180	
	27 自動車運転免許取得・改造助成事業	免許	1	141,370
		改造	2	
28 その他社会参加促進事業	0	0		
合 計			55,895,540	

3 重度心身障害者（児）医療費の助成

身体障害者手帳の1・2級、療育手帳の重度又は精神保健福祉手帳の1・2級の手帳所持者に対し、保険診療に係る医療費の一部を助成します。

医 療 費 の 給 付 状 況

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
延 人 数(人)	14,965	15,734	15,487
金 額(円)	239,074,970	253,410,266	237,086,963
1人当たり平均(円)	15,976	16,106	15,309

4 在宅心身障害者一時介護料の助成

在宅で心身障害者を介護している保護者が、疾病等の理由により在宅での介護が一時的に困難となり、介護を介護人に委託した場合、介護料及び介護証明手数料の一部を助成します。

助 成 状 況

区 分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
人 員(人)	41	77	41
延利用回数(回)	270	360	301